



# 東京活性化宣言！

東京都議会議員(小金井市選挙区)

## 西岡真一郎

2006(平成18)年10月

No.6

# 都議会レポート

発行 都議会民主党政策調査会

所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784

## 平成18年 第3回定例会報告 特集号！

### 都議会本会議一般質問に挑戦し、石原都政を問う！

公正な社会、ともに生きる東京へ～オリンピックで「平和」の理念を～

▶オリンピック  
メインスタジアム



平成18年第3回定例会では、東京都が2016年のオリンピック立候補都市となったことを受けて、オリンピックや将来の東京の都市像に対して質問が集中。また、東京の景観行政や環境対策についても多くの議論がありました。私たち都議会民主党は、雇用や子育て、危機管理や治安対策など、都民の密接な問題についても積極的に政策提案。都議会民主党は、今後も、公正な社会を実現するために全力で邁進していく決意です。

8月30日、日本オリンピック委員会の国内立候補都市選定委員会において投票が行われ、33対22で東京都

が福岡市を破り、2016年のオリンピック国内立候補都市に選ばれました。民主党は、この結果を東京都と福岡市の「世界的知名度」と「財政基盤」の差によるものとし、「国際選考では世界の各都市に優る開催理念を示さなければ勝ち残れない」と苦言を呈しました。その上で、東京オリンピックの基本理念を「平和運動」から作り直すべきと主張しました。民主党は、あの戦争と復興の道のりを決して忘れてはならないとの思いと、今世界中で戦争に苦しむ全ての人々に平和への連帯のメッセージを、この東京から世界へ発信していくことが重要だと考えています。

こうした主張に、石原知事もオリンピック開催で「世界の平和と発展に貢献する」との前向きな答弁を行いました。また、都内各自治体による招致運動「一自治体一国運動」を提案。この運動は子どもたちがオリンピックや国際親善を考え、将来に夢を抱く絶好の機会になります。

### 個性あるまちの景観を！ ～景観条例全面改正～

景観法の施行に伴い、都の景観条例が全面改正されました。これまでは強制力を持たない自主条例でしたが、建物の色などについて変更命令を出すことのできる法委任条例となります。景観をめぐる紛争が後を絶たない大規模建築物等についても、企画段階からの事前協議制度が全国で初めて創設。民主党は、景観計画策定には都民の意見の聴取を、条例の運用には事前協議の客観性の確保や迅速な手続きなどを求め、都も前向きな答弁。

### 24時間子どもを守る！ 夜間小児医療の確保を

都内では、夜間や休日の急な発熱時に、子どもを診てもらえる病院が少なくなっています。その結果、重症で緊急を要する患者を診療する小児二次救急病院が、夜間、軽症の患者で混雑。救急患者への対応が遅れる事態も危惧され、二次救急以外の夜間診療施設整備は緊急課題です。民主党は、夜間に子どもの診療をする医療施設の確保を求めましたが、都の姿勢はまだ消極的。今後、24時間の小児医療体制の実現を強く求めていきます。

## 総務委員会副委員長、オリンピック招致特別委員に就任！

この度、西岡真一郎は都議会常任委員会の総務委員会副委員長、オリンピック招致特別委員会委員、平成17年度各会計決算特別委員会委員に就任。総務委員会は、都政の要となる知事本局、総務局、オリンピック招致本部、青少年・治安対策本部等を所管。都政の重点事業や中心的役割を担う組織を所管する委員会活動は重要。引き続き、都政改革に邁進します。



▲西岡真一郎、都議会本会議一般質問に初挑戦！

## 西岡真一郎、初の本会議 一般質問に挑戦！ 石原知事に都政を問う！

西岡真一郎は、9月27日都議会本会議一般質問に初登壇し、調査研究を進めてきた、東京湾水質改善、硫黄島の遺骨収集の推進、ニート・フリーター対策について活発に質問。



### ●西岡…①2016年オリンピック招致に向けた東京湾 海域浄化の強化について

1) オリンピック主要三施設は東京湾に面し、トライアスロンも東京湾がスイム会場。東京湾の水質改善が必要。世界選考における水質改善や透明度向上は

重要。認識を問う。

2) 平成3年における都内の雨水浸透率は区部で9.5%、多摩で24.9%。現在は更に悪化していると推測。

雨水浸透能力の回復は

合流式下水道の改善、温暖化対策等に寄与し、水環境や水質を向上させる。所見を問う。3) 雨水浸透は関係自治体の広範な連携が不可欠。東京の水の全体像は多くの事業が関連し、労力と時間を要する。オリンピックを機会に東京の水循環全体を見据えた長期的対策が必要。知事の所見を問う。4) 東京湾は生活排水完備や工場排水規制の強化等で、汚濁物質は削減されたが、不十分。2016年を初期目標に、長期的な水質改善策を環境基本計画に位置づけるべき。所見を問う。

●答弁…1) 東京オリンピック本部長…改善が必要との口頭指摘。様々な方策を検討する。2) 環境局長…雨水浸透対策を推進する。3) 石原知事…東京全域の水循環の回復は重要。多面的な施策で健全な水循環を回復する。4) 環境局長…環境基本計画に位置づけ、改善に取り組む。

### ●西岡…②硫黄島の遺骨・遺品収集について

1) 収集された遺骨は全体の4割。1万3千柱の遺骨が未収集で極めて胸を痛める。最後の一柱まで決してあきらめない対策を国に求めるべき。現在の実施体制について問う。2) 遺骨収集が進まない理由

を問う。3) 個人が識別できない戦跡や遺品は放置されていると聞く。後世に歴史を物語る重要な役割を担うため、それらの保存を国への提案要求に位置づけるべき。所見を問う。4) 遺骨・遺品収集の継続、島全体を慰霊の地とする準備、多くの国民が島を訪問できる輸送体制の構築が課題。より強力に国に働きかけるべき。知事の所見を問う。

●答弁…1、2、3) 福祉保健局長…毎年度、関係省庁や民間団体の30名程度で4回派遣。不発弾未処理、地熱、地下作業、地下壕崩落、情報減少等が原因。遺品保存の検討を国に働きかける。

4) 石原知事…御霊を慰霊し、遺族にとっての戦後を早く終わらせることは我々の責務。遺骨収集は国家の責任だが、地熱等により困難。象徴的な慰霊の地とすることを、島のあり方も含めて国に働きかける。

### ●西岡…③ニート・フリーター対策について

1) 東京しごとセンターを視察。支援を必要とする若者には十分に知られていない。利用しやすいサービス、支援が必要な若者達への効果的PRが必要。所見を問う。2) 今年度から開始したNPOへの助成事業「若者就業支援プロジェクト」の取組状況と事業への期待を問う。3) 利用者への精神保健医療的側面からのケアで、就業支援がスムーズに進むケースもある。産業労働と福祉保健の分野との連携が必要。見解を問う。4) 義務教育段階からの金銭感覚や労働と対価の学習は大切。昨年から実施した中学生職場体験事業は勤労観や職業観を育成する方策として重要。事業の成果への認識を問う。5) 受け入れる事業所を毎年確保するためには、事業者へのインセンティブの付与、大手事業所や各種関係機関とのより広範かつ緊密な連携などの検討も必要。所見を問う。

●答弁…1、2、3) 産業労働局長…あらゆる媒体で効果的なPRに努める。若者の目線の新たな発想の事業による支援で、新規性のある試み。効果を期待。さらなる連携を検討する。4) 教育長…社会の一員としての自覚を促し、勤労観、職業観を育成する重要な活動であり、理解を深めている。本事業を充実し、小学生にも紹介するなど、自立を図る教育を推進する。5) 青少年・治安対策本部長…事業所の確保は不可欠。広報を充実し、積極的に働きかける。

東京湾  
水質改善が求められる



### 【一般質問の詳細情報】

#### ◆一般質問の録画配信

<http://www.gikai.metro.tokyo.jp/live/video2006-t3.htm> (東京都議会サイト)

## 障害者に真の自立を 自立支援法が本格施行



10月1日、障害者自立支援法が本格施行され、サービス利用料の一割負担による影響を懸念する声が聞かれます。民主党は、「障害者の地域生活と就労を進め、

自立を支援する」という法の理念を実現するには、都独自の支援策が必要であると主張。都もグループホームの経営安定や就労支援を行う姿勢を示しました。障害者地域生活支援・就労促進3カ年プランについては、法施行の影響をきちんと把握するなど、着実な実行を求めました。

## 産業振興の基本は「人」 公正な社会の実現を！

都は現在、産業振興ビジョンの改定に向けて取り組んでいるところですが、民主党は「働く人、働こうとする人たちが、希望を見いだせる社会の実現こそが重要」と強く主張しています。具体的には、企業が社会への貢献や雇用対策などで社会的責任を果たすような環境整備、パートや派遣など非正規労働者の処遇改善、職場での精神疾患対策や若年者雇用対策などを提案してきました。民主党は、引き続き、働く人の立場から、公正な社会の実現に向けて、全力で取り組んでいきます。

## CO2半減都市の実現へ 水と緑の環境政策を提案！

民主党が得意とする環境政策では、特に、再生可能エネルギーの導入を提案。太陽光パネルを学校など公共施設に導入することで、都から前向きな答弁を得て、江東区豊洲にできる新市場での導入も約束させました。緑施策では、緑化義務や開発許可の見直し・強化を求め、「規制的手法などを一層強化していく」と答弁。



太陽光パネルの積極的導入を！

## 東京大停電で盲点が露呈 危機管理体制のさらなる 強化を！

8月14日の大停電で、エレベーター閉じ込め、信号機停止、列車運休や一時停止など、都民生活に大きな影響が出ました。停電時のマニュアルが整備されていたこともあり、混乱は比較的短時間で収束しましたが、今回のような長時間の停電は想定されていませんでした。民主党は、この事故により、ライフラインの弱点が意図的に突かれて都民生活に混乱が生じる懸念も生じていることを指摘し、危機管理体制の強化を求めました。

## すべての人に歓迎される 多摩国体を目指して

平成25（2013）年、多摩地区を中心に東京国体が開催されます。民主党は、施設整備などのハード面はもちろんのこと、ジュニア選手の育成やトップアスリートの参加促進などのソフト面の充実を図るべきだと主張しました。また、国体と一緒に障害者スポーツ大会も行われるため、施設整備には後利用も視野に入れたユニバーサルデザインの採用や移動におけるバリアフリーの推進も求めています。ところで、来年の2月18日には、第1回東京大マラソン祭りが開催されます。オリンピックへのプレイベントとしての成功も求められます。西岡真一郎はフルマラソンに初挑戦。制限時間以内に完走できるように、真剣に身体を鍛えなくては…。



## 飲酒運転ゼロへ 全会派一致で意見書

今なお、飲酒運転をはじめ、ルールを守らない無責任な運転による重大な交通事故の発生が全国各地で相次ぎ、都民、国民の安全と安心を脅かしています。飲酒運転には、危険運転致死傷罪が設けられましたが、救護義務違反の方が刑が軽いため、いわゆるひき逃げ事件が多発しています。民主党は、飲酒運転ゼロに向けて、このような法の不備を是正するとともに運転者教育の強化や飲酒運転のできない自動車の実用化の促進などを国に求める意見書を提案し、全会派の賛同を得ました。

# 学生インターンと共に視察研修の日々

2006年7月・8月・9月

7月より、西岡真一郎事務所に8名の学生インターン生を受入れ、政治の現場を学ぶ場を提供し、ともに都政の様々な現場を視察・研修しました。上級救命講習の受講や日本国憲法勉強会等も開催。この成果は一般質問づくりにも反映され、大きな成果を収めました。インターン生にとって、政治と行政、都政の現状、地方議会等を学ぶ貴重な機会となりました。

## 【視察・研修・訪問先】

東京オリンピック開催概要計画書ヒアリング、武蔵小金井駅南口再開発事業に関する都市再生機構からのヒアリング、都立府中療育センター、小金井青年会議所各種例会、北多

摩南部建設事務所、東京PCB廃棄物処理施設、都立小金井養護学校、味の素スタジアム、立川防災基地、国会・議員会館・民主党本部、都電荒川線、都立井の頭公園・自然文化園、西部公園緑地事務所、早稲田実業の甲子園優勝報告会、多摩動物公園、調布飛行場、消防署上級救命講習、小金井市防災訓練、倫理法人会各種研修、薬物乱用防止勉強会、手話ミュージカル、小金井市青少年議会、オリンピック国内都市選考会場、東京しごとセンター、お台場海浜公園海域浄化実験場・プラント、トライアスロン・オリンピック競技スイム会場、国立スポーツ科学研究所、小金井消防署はしご訓練、北多摩地区消防大会、都立小金井工業高校、他



▲都電荒川線を視察



▲鳩山民主党幹事長と懇談



▲調布飛行場の管制状況を視察

西岡真一郎の役職・担当  
(10月6日現在)

**常任・特別委員会・審議会** 総務委員会副委員長、オリンピック招致特別委員会委員、東京都薬事審議会委員、東京都生活衛生審議会委員

**会派** 議会改革プロジェクトチーム座長、島嶼振興等調査会委員他

**議員連盟等** 東京都議会花粉症対策推進議連幹事、東京都議会芸術文化振興議連幹事、東京都議会オリンピック招致推進議連委員、北朝鮮による日本人拉致問題の完全解決を図る東京都議会議連委員、防災都市づくり推進計画・促進東京都議会議連委員、東京都男女共同参画社会推進議連委員、FC東京をサポートする東京都議会議員の会委員、東京都議会日韓議連委員

**その他** 北多摩南部地域保健医療協議会特別委員

## 西岡真一郎プロフィール



●1969年武蔵野市生まれ・37歳／小金井市立南小・第二中学校、都立清瀬高校、獨協大学経済学部卒業／自民党本部事務局・新党さきがけ本部事務局・最年少の小金井市議会議員2期8年(無所属)、議会運営委員会委員長等を歴任。青年会議所や薬物乱用防止等の多数の地域活動に従事。2005年7月の東京都議会議員選挙にて初当選(民主党公認)。

●特技：阿波踊り、趣味：映画鑑賞、スポーツ：トライアスロン

●地域活動：小金井青年会議所監事、小金井市トライアスロン連合会長、子ども達を薬害から守る実行委員会事務局長、小金井新能理事等を務める。

西岡真一郎ホームページ  
ブログ毎日更新中！  
<http://homepage3.nifty.com/s-n/>

●東京都庁連絡先  
〒163-8001  
新宿区西新宿2-8-1 議事堂5F 都議会民主党  
電話 03-5320-7230/FAX 03-5388-1784

●小金井事務所連絡先  
〒184-0004 小金井市本町1-6-2 アリスビル1F  
電話 042-386-5771/FAX 042-386-5773  
mail:DZG01370@nifty.com

ご意見欄 都政や小金井市の事等、ぜひお気軽にご意見をお寄せ下さい。送信先▶FAX:042-386-5773、又はmail:DZG01370@nifty.com

お名前	ご住所	お電話
-----	-----	-----